

やまぐち

3月1日



七草がゆで 楽しい語らい —大内地区—

ことし成人式を迎えた若者が冬枯れの野の中で緑の若芽をつんでふるまう「七草がゆのつどい」が2月10日、大内公民館で開かれました。

これは若者たちが成人となった記念に日頃は年代のちがいがいなどから話し合う機会も少ないお年寄り与会食をしながら心の結びつきを広めようと、この日、

20人の若者が地区のお年寄り40人を招待しました。

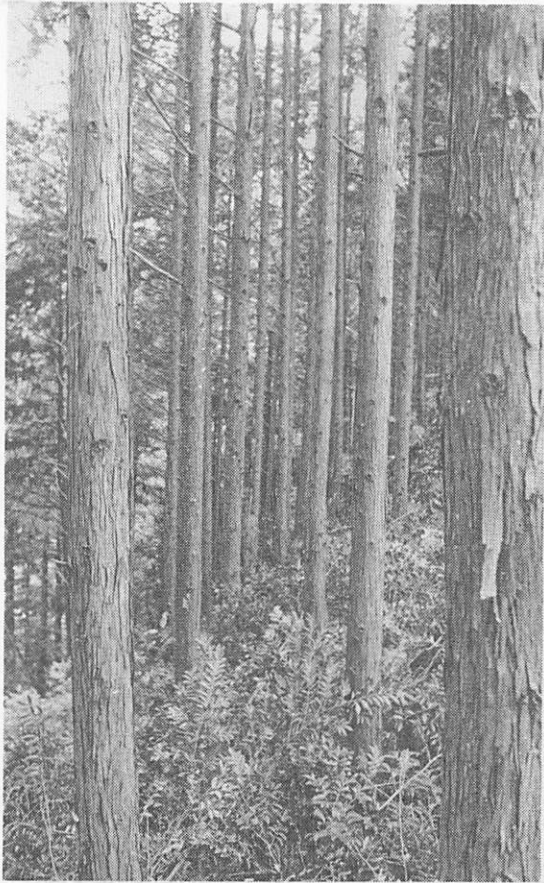
七草がゆは若者もお年寄りも始めてという人がほとんどでセリ、ナズナ、スズナなど緑いっばいのおかゆに舌づつみを打ちヒザをつき合せての世間話しは大いに花が咲き、お年寄りは、大喜び、楽しいひとときを過ごしました。

固定資産課税台帳の縦覧
不動産の移動のあった方など
よく確かめましょう
3月1日～22日

昭和五十二年固定資産課税台帳を地方税法第四百十五条の規定により、関係者へ縦覧します。
 この関係者とは、納税者およびその家族、代理権を有す

る代理人（納税管理人や委任状のある人など）をいいます。
 ・期間 三月一日～二十二日
 ・場所 山口市役所課税課
 ・時間 勤務時間中

木材生産と自然環境を育てる 林業の現況と課題



市の総面積の66パーセントは山林です。この緑豊かな自然環境ですが林業となると関心の退化や松くい虫被害ととりまく状況は一段とときびしいものとなっています。

山口市は、周囲を緑にかこまれた感じの地勢です。多くの林野に恵まれているがため、緑豊かで、自然環境に恵まれているといえます。林野は、ただたんに木材を生産するだけでなく、水源をかん養する、土砂の流出を防ぐ、空気を浄化する、また保養休養の役目も果たしています。したがって、山は経済的価値を生むだけでなく、限りなく大きい公益的効用も果たしています。

大きい林野の恵み 林相は、南北で異なる

■林野率は六十六割
あかまつの自生地
市内的林野面積は、二万三千六百余畝、道路・宅地・レジャー用地などにこの十年間に約三百畝減少しましたが、市の総面積の六十六割は、林野です。市域的林野は、あかまつの自生地に適し、北部地域は概してよく肥え、比較的急傾斜地が多く、「奥」が深いのにくらべ、南部林野は、丘陵性で、マサとよばれる花崗岩母岩地帯が多く「やせ山」が多いのが特色です。県内の林野が山間地帯と海岸部で、林野の様子がちがうといわれ、「県内の縮図」が山口市的林野の特色でもあります。

値を生むだけでなく、限りなく大きい公益的効用も果たしています。しかし、本質的に「山を育てる」のに長時間が必要で、林野をとりまく状況も必ずしもよくはありません。今回は、林野の現況を紹介するとともに、これからの課題について、みんなで考えてみましょう。

■まつ主体の林相 人工林率は二十七割

竹林や採草地など「木がたっていない」ところが約七百畝、立木地の約半数はまつです。雑木といわれる広葉樹林も約七千二百畝あり、すぎ・ひのきの三千八百畝を上廻っています。すぎ・ひのき・まつなどの人工林率は、二十七割で、五年前と比較すると三割上昇し、少しづつあがってはいますが、県内他市町村と比べると低い数字です。

■国有林が少なく

市の林野を経営主別にみると国有林は、全体のわずかに二・六割、市有林などの公有林が二十割、四千六百七十余畝、社寺・会社有林九百六十畝、個人有林が一万二千七百余畝などです。国有林が少なく、市有林などが多いのが、特色です。山口市有林は、三百余畝の直轄林を除き、特別林野制度で、宮野地区は「財産区」で、運営されています。

■主要施策は造林と治山

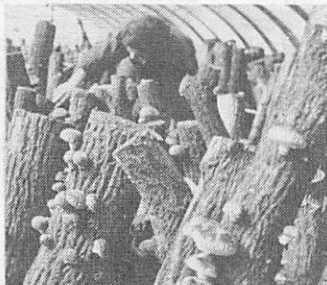
七百七十八七か所えん堤過去五年間、林業行政で主に

とりあげられたことは、造林と治山事業でした。生産性の低い雑木林ややせ地の改良などを行い、約七百畝の造林をすすめてきました。また、土砂の流出を防ぐため治山えん堤を仁保、宮野、小鯖などの急傾斜地を中心に八十七か所実施し、現在年間約八千万円の事業費を投入し、治山事業に当たっています。

■自然ダムの役目を果たす制限林

雨水が一度に流出しないように水源かん養保安林が宮野・仁保・小鯖一带に約三千四百畝、土砂の流出を防ぐための土砂流出防備林が、南部地区を中心に約二千八百畝指定され、豊かな山を育成することによって、「自然のダム」の役目を果たしています。

さらに、緑地環境を保護するためには、風致をこわさないための地域指定もあり、林野の美観保持に役立っています。



山の幸、しいたけ栽培は年々増えています

集団の 山づくり

よく、山をみせてもらいますが、お年寄りのおられる家ほど手入れがよい。最近山に對する関心が薄らぎ、特に若者に関心がなくなったことは事実、行く末が心配です。公益的な効用がかわっているのですから、もっと国政段階で、保護を考えるべきです。



大川 治 さん
山口市 森林組合 理事
山常 仁保 井開

よ。所有者に山を育てよって云っても、何か空々しい気がしますね。

今、施業面で計画的な団地づくりを提唱しています。小さな単位で山を育てたって、植栽・販売いずれもコスト高になるので、一山の所有者が話し合って、適産をはかるうというものです。内材の需要増は必至と思っていますからいい山作りをしたいですね！

山も見まわり が必要

私は、昨年まで天花畑に住み、公有林の監守人を勤め、保育もしました。今は森林組合の作業班の一員で、下刈り枝打ちなどをしており、山とのかかわりは、若いころから深いものがあります。最近、いい山が少ないですね。ちやうど、戦後の伐採期



3月のこよみ

3月は「弥生(やよい)」といわれ、春の気候は暖かくなり、雨が多くなる。...

春季緑化運動 1日から10日までの期間、市内各所で緑化運動が行われる。...

ひな祭り 3日、雛人形を飾り、桃の花を飾る。...

耳の日 3日、春の訪れを告げる。...

卒業 高等学校は1日、中学校は15日、小学校は19日。...

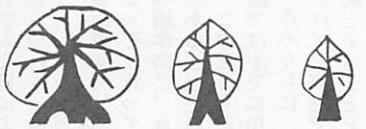
春の彼岸 18日、彼岸花が咲き始める。...

農作業 野菜の作付けが始まる。...

むくつきとくしの坊や

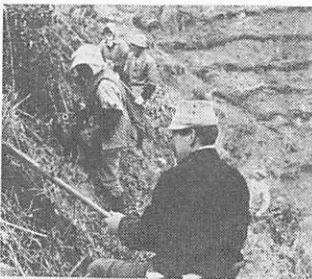
1ヘクタールあたり蓄積量

50年 45年 40年



122.3m³ 84.4m³ 27.4m³

山が荒れた」とよく言われてきました。成長を上廻る伐採の結果でした。...



造林や下刈り、伐採など山林作業の一切を請負う森林組合

豊かになりつつある山へってきた造林面積

粗放化の道たどる 公的経営に活路

山口市森林組合 林業の経済団体、山口市森林組合は、昭和四十八年に市内四つの森林組合が合併し、組合員二千八百人の一市一組合です。...

十二班の作業班を持ち、組合員からの要請があれば、伐採一搬出―地―ごしらえ―造林―下刈り枝打ちの作業を請負います。...

しかし、ここ二、三年、造林面積は、極端に減少してきました。山持の林家数四千二百余のうちの九十二割は、五杉未満の小規模所有です。...

林業経営も徐々に「粗放化」の道を進んでいるといえます。 当面松くい虫防除―林業圏形成と経営形態をかえる

これまで、約千二百二十三杉の林野が国や県などの専門機関へ経営を委託しました。山の所有権はそのままにして、五十年程度地上権の賃貸契約をし、立木販売のとき、その利益を分けあうものです。...

緊急課題は、松くい虫の防除です。多少とも被害を受けた松林は約三千杉に及び、薬剤の空中散布、伐採など対策を講じているものの、おとろえる気配はあります。...

一団地全体で振り向いてくれないのが現状で、今のところ公有林などが中心となっています。林野副産物の一つ、しいたけは、確実に伸びてきています。市内には適材木にも恵まれ、適地もたくさんあるといわれます。...

小規模林家の場合、山林から年々収入をあげることができなくなって、大半の林家が関心が薄いの、本音でしょう。しかし、山を造ることは、労力が少なく、作業時期も中がある利点もあります。農業を主体に、短期的には林業副産物の造林の立場が育てる

の周期が、もう少し年月が必要なことが多いので、林業も悪い時期だと思います。確かに造林はするようになりますが、かすら・雪・風にやられた山をよくみかけます。幼齢木林は、時々見て廻り、手入れをしなければ。枝打ちも、樹勢・地形など考えて一種の技術があります。若い人に伝承したいですね。



清水治市さん 林業 平川馬木領

世論と良識で 俗悪雑誌を追放しよう

青少年指導員などが決議

二月十日、午後一時三十分から、青少年指導員代表者、子ども会育成協議会代表、教護連盟、警察署、青少年センターの関係者二十数名が集まって、昨年来よりはらんのきさしをみせている自動販売機による俗悪雑誌の追放について、協議しました。

席上、参会者から、「中学生らが夜間こっそり買っているのを見た」「通学路に、自動販売機がおいてある。」などの事例が報告され、この種のは表面にでた段階ではすでに相当進行しており、今のうちに、関係団体へ呼びかけて、家庭で、地域で追放運動をすることを申し合わせました。



自動販売機の販売品の調査をしてまわる青少年センターの職員、俗悪雑誌を販売している自動販売機が市内に15か所もありました。

とりあえず、業者へ自粛を呼びかける、自動販売機をおいている地主に借さないよう協力要

請する、指導員が、「青少年を守る店」を中心に街頭にでて追放に努めることとなりました。

集会所・待合室・家庭など青少年の目にふれるところに俗悪雑誌をおかない、廃品回収は子どもたちだけにまかせない、書店で俗悪雑誌を青少年がみていたら注意することも関係団体が協力して、実施することも決めました。

この決定にもとづいて、二月十六日付で、青少年指導員代表者会議など六団体の連名で、書店へは雑誌類の管理、自動販売機業者・管理者へは、俗悪雑誌を入れられないように、文書で申し入れ、協力を要請しました。

家庭で、社会全体で、俗悪雑誌が青少年の目にふれることのないように心がけましょう。

二月一日現在、市内で雑誌の

自動販売機は、旧市内六、平川四、大内二、吉敷一、陶一か所合計十五か所設置されています。このうち、書店が経営しているものが四か所、その他は、自動販売機の販売専門の業者によって営業されています。

内容は、ほとんどを俗悪雑誌で占めているものも、多くあります。

人事異動

2月15日付

三月末の退職と出張所の機構改革に伴う三十二人の人事異動を二月十五日付で、次のとおり行いました。

- 【部長級】
 - ▽企画部付宮崎武雄(水道局次長)▽同和对策部長福永卓治(企画財政課長)▽建設部長石川潔(同和对策部長)▽建設部付吉村司(建設部長)▽平川出張所長日野出博(吉敷出張所長)▽名田島出張所付中村正(名田島出張所長)
- 【課長級】
 - ▽企画財政課長佐々木真(行政課長)▽行政課長友光正雄(鑄銭司出張所長)▽企画部付伊藤典夫(嘉川出張所長)▽管理課長篠原文人(行政課長)▽納税課長牧野文男(同)▽総務部付長富直明(納税課長)▽同和对策部次長石川義昌(社会教育課青少年係長)▽交通局営業課長補佐吉田準太郎(同和对策部次長)▽衛生課長池田輝元(平川出張所長)▽水道局次長兼総務課長山田伴臣

【衛生課長】▽清掃課主幹山本賢治(経済部調整担当主査)▽経済部調整担当主査安部昭一(交通局営業課長)▽農林水産課長田中舜治(農林水産課主幹)▽建設部付中村岐夫(建築課長)▽厚生部調整担当主査小野文作(佐山出張所長)▽保険年金課長西嶋勘治(商工観光課主幹)▽厚生部付近本成恭(保険年金課長)▽大内出張所長石一男(清掃課主幹)▽大内出張所付室本吉生(大内出張所長)▽吉敷出張所長宮村祝夫(管理課長)▽名田島出張所長杉本利雄(市議会事務局議事課長)▽佐山出張所長萩野幸次郎(農林水産課長)

▽鑄銭司出張所長心得野村伸(職員課研修係長)▽嘉川出張所長心得藤田寛(建設部調整担当主査)▽市議会事務局議事課長松村昇(厚生部調整担当主査)

【心身障害者】
心身障害者(児)を保護している方で、共済に加入されると、加入者(保護者)が死亡または廃疾となったとき、心身障害者に月二万円の年金支給の共済制度があります。加入は常時福祉課で受付けていますが、保護者(加入者)が、満四十五歳までないと加入できません。掛金は月千五百円、所得において減免処置もあります。くわしいことは、福祉課へご相談ください。

【課長級】
▽企画財政課長佐々木真(行政課長)▽行政課長友光正雄(鑄銭司出張所長)▽企画部付伊藤典夫(嘉川出張所長)▽管理課長篠原文人(行政課長)▽納税課長牧野文男(同)▽総務部付長富直明(納税課長)▽同和对策部次長石川義昌(社会教育課青少年係長)▽交通局営業課長補佐吉田準太郎(同和对策部次長)▽衛生課長池田輝元(平川出張所長)▽水道局次長兼総務課長山田伴臣

みどり・健康・史跡・町づくり

早春の風物詩

北風の中で気づいた日脚の伸びと、一輪、二輪と咲くウメの花に春の足音が近づいて来たことがわかります。

山口の花だよりの一番のりは清らかに咲くウメの花。香山公園や古熊神社、天花の二つ堂などがウメの名所となっています。

香山公園には約五十本が植えられており、紅梅や白梅ごしに見る五重の塔や、古い石段も包むように咲く古熊神社



は早春の風物詩です。二つ堂は健脚むき、また山深い里道でパッと目にしみるように咲くウメにも春の暖りを感じます。

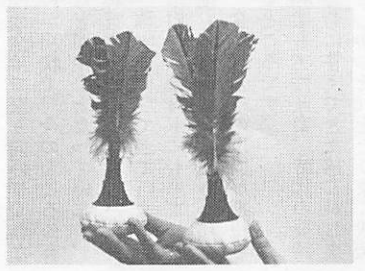
ウメが終ると風が光る春、万花咲きにおう春たけなわももうすぐです。



健康

手軽にできるスポーツ
「インデ
イアカ」

バドミントンとバレエボールをかけ合わせたような競技



ルールはバレーボールが基本でコートはバドミントンコートを用いてバドミントンのシャトルコックを大型にしたインディアカを手で打ち合い一セット十五点、二セット先取りした方が勝ち。

県教育委員会では、県民総スポーツ参加運動の一つとして手軽にできるスポーツ「インディアカ」を広く推進し、秋にはインディアカ大会も予定されています。

戸籍関係台帳を本庁へ

電送装置・着信専用 電話など採用

市では、第二次機構改革として、四月一日から、出張所の組織を改めます。その一つとして従来出張所備え付けの戸籍関係

台帳を全部本庁に移し、処理することになりました。出張所の戸籍関係・印鑑登録は、戸籍の届出(出生・死亡・婚姻など)・住所の移転届出(転入・転出など)・印鑑登録(各種証明の交付申請(戸籍抄本・住民票・印鑑証明など)で、従来とかわりませんが、本庁の台帳と照合のうえ、受け付け交付することになります。



個人別カード方式となる
住民票の保管庫

早く処理する対策
出張所に台帳が備え付けであった時より、多少時間がかかります。その対策として次の方法を講じます。

。電送システムの採用
佐山・嘉川・秋穂二島・名田島・銚銭司・陶・小崎・仁保の出張所と本庁との間に、双方から送受信できる電送システムを設け、照合確認ができるようにします。
。通送便の増加
宮野・大内・平川・大歳・吉敷の五出張所関係は、電送装置を設置しませんので、お急ぎの場合は、直接本庁にきていただくこととなります。
ただ、本庁と出張所間の通送便を増しますので、お急ぎでない

市民のみなさんに

三つのお願い

い場合は、出張所にお申し出になれば、必要書類を本庁から出張所へお届けします。
。テレホン・サービスの開始
本庁市民課に新しく着信専用電話を三本設置します。
次の電話番号で、お電話くださいれば、必要書類を作つて、通送便で出張所までお届けします。
電話〇八三九二一四一七七七
なお、これまで住んでいる地区でしかできなかった住民登録手続きや印鑑証明が、市役所本庁、出張所のどちらでもできるようになります。

野に、山に緑を

国土緑化推進運動

三月一日～四月十日

豊かな緑を「守り」「育てて」これを後世に引継ごうという「国土緑化推進運動」

が、三月一日から四月十日まで行われます。

もう一度、みんなが認識しあい、山をま

に努めましょう。

山口市緑化推進協議会では、期間中、次の行事を計画しています。

▽緑化樹の即売会▽植樹▽緑化樹の配布▽緑の募金

【緑化メモ】

造林をするとき 造林をする

補助金制度があります。
造林、手入れなどの手間がないとき 森林組合受託作業や公社造林などの方法があります。
植樹の注意 造林や植樹には、環境(土質、日当り、排水など)にふさわしい樹種を選ぶこととよい苗を選ぶことです。時期は三月一ぱいが適当です。
相談をされる時 造林補助の制度(市農林水産課へ、手入れなどは、山口市森林組合へ)相談ください。

身体障害者

「市営バス運賃割引証」の更新

発行中の身体障害者「市営バス運賃割引証」は、今年三月三十一日まで、有効期限がきれます。希望される方は、印鑑と写真(上半身脱帽二寸×三寸)一枚と身体障害者手帳持参のうえ、福祉課または各出張所で、三月三十一日までに、更新してください。

みどり・健康・史跡・町づくり

史跡

陶の一里塚

一里塚とは、街道の一里(約四キロ)毎に設けられた目印で、石などを組んで造られています。

今から五百年ばかり前の、室町時代頃からの制度のようですが、その後江戸時代になると、よく整備され、東海道などをはじめ、主な街道にはみな一里塚がありました。しかし現在それが残っているものはすくなく、山陽道などに



は完全なもの一つもありません。この陶峠下の一里塚は、秋穂から山口に通じる街道の一里塚として造られたものですが原形が完全に存している、県下ではたいへん貴重な史跡であるといわれています。



いらだたい感じ……



陶郷下 村田悦子さん
山口市健康管理センター検査士

と尻ごみをしてしまい、無気力な感じが、いつもつきまといま。若いわしたちが、こんな気風では、どうしようもないと思います。それと、周囲の目」が何となくいや

者がいたらないせいでしょか。そんなことから、毎日「いらだたい感じ」で、すごしています。こんな世の中の風潮、何とかよくならな

最近の世相、何か進んでやろうという気風がない。青年団活動も楽しいことをする時は、大勢集るが、勉強となる。と少ない。団活動も「落ちぶれちゃった」ような感じ。困難なこと、面倒なこととな

例えば、夜おそくなると男の子に車で送ってもらおうでしょう。嫁入り前の娘ですから、好奇心もあるのでしょうか、いろいろうわさされているようです。何か若者が信じてもらえないようで……やっぱ、若

市内小学校の作文集「やまぐち文集六号」が、一月に、できました。

この文集は、感じや考えを文字で表現する技術を養おうと市教育研究会小学校国語部（部長田中行成、副部長司小學校長）の先生方が、毎年編集しているもの。

市内小学校から、百六の生活文や説明的文などが、登載されています。そしてそこには、小学生のものの見方や考え方が、多くの作品に躍動しています。

その中から、小さな目、小さな胸のうちを二つ紹介しましょう。

がさがさ手のお父さん

ぼくはほればれする



名田島小5年 河村光範君

「農作業で、今ごろ、忙しい盛り。父は、胃の手術をしたため、仕事ができないはずだが、生活のことを考えて、痛みをおさえているし、祖父は、足が痛くて入院していて、わが家はたいへんだ。」

河村君の家は名田島西開作の専業農家。お父さんの一男氏は四人の仲間とともに自作田一・九畝を含めて、約四十畝の農作業をする名田島信託組合の組合長さん。作文は続く。「ぼくは、ときどきライズセンターに行くことがある。『とうちゃん、こんなでつかいセンターを動かす人』と思うとほればれする」と。農繁期、朝早くから働く父母を紹介し、姉二人がおかずの用意、河村君がめしとふろたきをする。

「仕事を終えて帰った父や母の手足を見ると、なみだがでそうだ。なぜか手足は、見れたものではない。『とうちゃん、か

あちゃん、ありがとう。ありがとう。』と思う気持ちでいっぱい。ある日、ぼくは、母に聞いた。『手と足いたくないから。』『もうなれていから。』という。それでぼくの心は、一そうじんと動かされた。学校の社会科の勉強で、変わっていく日本の農業などいろいろ学んでいるが、ぼくの農業への熱意は、かわらなかつた。まずまず、農業をさかんにしていきたい気持ちが、力をもえひろげていくんだ。」

小学生の作文集 「やまぐち」から 働く父を尊敬 創作の喜び

できたぞ、ぼくらの創作 合唱組曲「佐山」



佐山小6年 田中幸弘君

「佐山小は、全校生徒二百人そこそこの小規模校である。しかも僕の学級は、二十六人の最少年数で、五年、六年と中村先生が担任、独特の音楽指導を受ける。先生は、僕達が六年に進級した時、『あなたたち佐山の六年生、二十六人にしかできない事をやりましょう。』といわれた。」

学級全員が、学校での生活や出来事を詩に書き、自分達で作曲し歌うことになった。そしてみんなの力で「学級・ぼつ掃除・別れ・うさぎ・朝の水やり・花まつり合唱組曲佐山六年生の詩」ができた。六年生の詩ができた。そんな時、山口市内の合同音楽会が開かれる事になり、佐山小二十六人は、このオリジナル曲を発表することになった。田中君は「毎日練習した。五時のサインが鳴って、家に帰り着くまで、暗くなっている事もしばしばだった。土曜日はべんとう持参で練習。日曜日はべんとうを持って出校」と没頭した様子を説明する。そして彼は、音楽

会当日、市民会館の大ステージで、「生れてはじめて、最初で最後の…」という指揮をとる。「もちろん先生の修正や助けをかりている。しかし、児童と先生の作詩作曲は、佐山だけだ。ほこらしく思う。』中略。指揮をとりながら「顔がほてり熱くなる。わずかながら足のふるえも伝わる。最後の歌は、しめくくりの歌だ。ぼくも大きな声で歌った。みんなも真剣だ。すごい迫力がぼくをつつむ。…拍手がくる。全国に一つしかない歌を山口市民にきかせた。たった二十六人の力を数倍のものにすることができた。卒業まで残り少ない。合唱団は引退だが、「六年の歌」だけは続けていきたい。みんな同じ気持ちで過しているにちがいない。」と作文は結んでいきます。

この一学年、一学級六年生は昨夏、合唱コンクール優秀校入賞の主力メンバー。みんなが知恵を出し合い、つくりあげ、そしてみんなの前で歌ってもらう喜びが、あふれています。そして、例えそれで、ほかのことが少しぬけても、彼らはそれ以上ものを得ています。

今、田中君たちは、卒業式に自分たちで何かしたいと、先生と相談しているところで。

新入学児が身につけて欲しいこと



うれしい新入学ももうすぐです。今年山口市の小学校新入学児は、1,548人で、すでに健康診断を終え、親は学用品など考えておられることでしょう。親の気持ちとして、うれしい反面ちよびり不安もありましょう。そこで、大内小の1年生担任の先生方に、新入学前のこころえについて、うかがってみました。

楽しい印象 学校はのびのびで、楽しいところと明るい期待をいだかせることが、入学準備の第一歩です。

生活習慣 洋服やシャツは、自分で着るように、手助けしないで、自分で着る練習を。用便は朝のうちに終らせ、パンツは全部ぬがいでできるよりに、食事は大たい二十分以内でできるようにすることが必要です。

言葉遣い パパ、ママは、入学前に切りかえてはどうでしょう。学校では、お父さん、お母さんの日本語です。また幼児語は卒業させるべきで、笑いものになる危険性があります。

自分の名前がはっきり言えることはもちろん、両親の名前・住所もいえるべしと便利だ。

勉強 むりをしてはいけませんけど、五十音を読むこと、数は十まで位は数えられるとよい。書くことは教えない方がよいが、えんぴつのにぎり方位は正しく持つつけましよう。

協調心 学校は学習中心の集団生活、誰とも仲良く遊べる子どもであって欲しい。

薬病気 病気は必ず直すこと、通学路の道順をしっかり教えましよう。

野山の定められた地点を地図とコンパスで早くまわるオリエンテアーリング大会を開きます。

○とき 三月二十七日（日）午前十時から

○集合場所 川西中学校（嘉川）

○形式 (1)個人経験者
(2)未経験者・女子の部
(3)徒歩 混合・家族・中学生・小学生の部

春の野山によう！ 市民オリエンテアーリング大会

○申し込み 三月二十一日までに、住所、氏名、年齢、性別、希望クラス、コンパスの有無を書いて、市教育委員会体育課（亀山町二一）へ

○その他 歩歩できる服装で、赤ポールペン、水筒、タオルを持参のこと。雨天のときは延期します。

(7)



▲家庭の健康管理はまかして……

中央公民館で開かれていた婦人学級の健康講座は、生活の中の体力づくりや食生活などくらしに密着したプログラムで、受講のお母さんは熱心そのものです。2月16日には福祉センターで、指圧師の指導で家庭でできる指圧療法を勉強。基本操作となる指の使い方や頭痛、血圧に効用がある頭部指圧36ヶ所のツボを習得しました。



▲プロパン爆発火災に機転
ロープで11人を救助

大内矢田のアパートで1月24日プロパンの爆発火災があり、このときアパートの11人を無事脱出させた大内矢田郵便局員下田章治さん(30)、広島県三次市運転手大川四郎さん(40)と巴山隆行さん(25)の3人が山口市長と県警本部長から人命救助で表彰されました。下田さんは現場近くに住んでおり「ドカン」という爆発音を聞き、パジャマ姿で飛び出して黒煙をばくアパートにかけつけ、大川さんと巴山さんはトラックで小野田に向う途中アパート前の自動販売機コーナーに寄ったところ爆発があったので現場にいき、2、3、4階からの救助を求める声を聞き、ロープ2本をもって下田さんとともに猛煙の中で大声で注意を与えながら4階までロープを渡して11人をロープ伝いに無事脱出させたものです。



◀ 2歳児の検診

地区の健康は地区民の手でと自主的に健康づくりに取り組んでいる嘉川愛育会(本間宣子会長35人)では2月18日、2歳児検診を行いました。愛育会員によって身長や体重の測定や内科、歯科の医師による診断も行われ、幼児の健康管理には特に気を配っています。

▶ 女性の伝統行事「針供養」

大内婦人会の和裁教室で2月8日、伝統行事の「針供養」が行われました。会場の公民館に設けた神だなに豆腐を供え30人の会員が持ちよった古い針や折れた針を1本1本ていねいに刺して供養しました。



同和問題を考える

同和問題という、現在最も重要な社会問題を文化祭で演じた。まっこうからその問題にかかわる劇と取り組んだ。そういう学校が山口市にあった。そういう友達が山口市にいた。私たちがカッコよさで選ぼうものを。それだけでも大きな収穫ではないだろうか。

同和問題に対する 私たちのあり方

山口市の同和教育—市民の声(6)

私たちに考えさせるものがあった。私は思う。部落差別は今も残っている。あやまちを正さずにいる平気な者がいる。同和地区出身という後指をさす者もいる。そういうのは下等な優越感だ。私もビデオを見たとき「家がこうでなくてよかった」と思ってしまった。あわてて自分の考えを打ち消した。少しでもそう思ったことが罪のように思えた。これも一種の優越感だ。この優越感をなくさなければなんにもならない。きつとこれを私たちに見せるべく指導してくださった方々や、一生懸命に演じた人びとの願いもそこにあったと思う。正しいことを見きわめる力、おしきせではなく、自分の意志を持ち真面目に物事の本質をめぐってぶつかっていくこと。そういうステップを着実に踏んで、さらにより多くの人びとに問題をなげかけることが必要ではあるまいか。そのきっかけを、このビデオ視聴で感じたらなければいけないのではあるまいか。

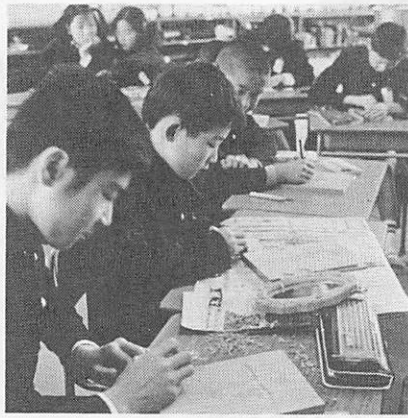
元来、私たちは現実の問題から逃避しがちである。そしてそのために「冷めていない」とか、「根性がない」などと言われることが少なくない。そんな声を吹きとばすかのようにこのビデオ「無紋しぶ染め」は、私に一種のすぎすがしさを与えてくれた。これを演じた人たちは、台本を受けとってめくったときどう感じたのだろうか。おそらく、自分たちが今から演じる内容の必然たる問題を感じると共に「私は精一杯に演じ、見る人の心に強く訴えたい」そう一人一人が胸に秘めていたのではあるまいか。たしかに、中学生、おまけに二年生が演じたのだから技術的には劣って見えた。しかし、そこに心が感じられた。これで一応「市民の声」を終りますが、なおこの問題についての投稿をお待ちしております。

宮野路一宮野路一宮野路一
 建設中の第一種宮野路団地(42戸)
 の入居者を募集します。
 ○入居予定4月上旬 ○受付3月9日～11日9時から14時まで、山口土木事務所 ○申込書配布・問合わせ山口土木事務所建築課、市役所建築課、県庁住宅課へ
 2種県住宅の「空き家」が生じた場合、合納税相談会(山口税務署)の申告や贈与税の申告の方針、申告書の書き方、納税相談会でのために、税務署内で相談に応じていただけます。
 ○とき 3月10日・11日・12日・14日・15日9時30分から16時まで、ただし12日は正午まで山口税務署
 3月7日・8日・9日9時30分から16時まで小郡町役場
52年度山口高等学校通信制生徒募集
 労働のかたわら高校教育を受けようとする方、ある教科を勉強しようとする方のための通信教育生の募集
 ○募集人員 普通科 300名、衛生看護科100名
 ○入学資格 中学校卒業者、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者。衛生看護科は准看護婦養成施設の生徒であること
 ○願書締切 4月15日
 くわしい糸1丁目県立山口高等学校通信制(電話@8511)へ
山口おやこ劇場3月例会
 「ダーク・ダックス」
 ーみんなでお歌おう、楽しい音楽会ー
 ○日場 3月12日開演午後2時30分
 ○場所 山口市民会館大ホール
 ○料金 会員は会員証提示、会員以外臨時会費1,500円
老人ホーム福寿園改築寄付
 △小坂一男氏(糸米二丁目)10万円



卒業式の日程
 市内の幼稚園、小・中学校の卒業、卒業式は次のとおりです。
幼稚園 ▽三月十九日 吉敷 ▽三月二十日 小鯖 ▽三月二十二日 鑄銭司
 ▽三月二十三日 宮野、平川、大内、二島 ▽三月二十四日 仁保、名田島
小学校 ▽三月十八日 良城、大蔵、平川、大内、名田島 ▽三月十九日 宮野、大蔵、白石、湯田、小鯖、鑄銭司、陶、二島、嘉川、興進、佐山 ▽三月二十三日 仁保
中学校 ▽三月十五日 仁保、宮野、大蔵、白石、湯田、鴻南、二島、川西
 ▽三月十六日 大内、湯上

小学校の思い出となる卒業記念に鏡を見ながら自画像の木彫りを作る(仁保小)



はかりの定期検査

はかりを取引きや証明用として使う場合は、毎年1回定期検査を受けなければなりません。該当者はもれなく、最寄りの検査場で、検査を受けてください。印かんと手数料がいります。

計量器定期検査日程

| 期日 | 検査時間 | 検査場所 |
|-------|-------------|-----------|
| 3月14日 | 10.00~11.30 | 鑄銭司出張所 |
| | 12.30~14.00 | 二島 " |
| | 14.30~15.30 | 市農協名田島支所 |
| 3月15日 | 9.30~11.00 | 佐山出張所 |
| | 11.30~14.30 | 嘉川 " |
| 3月16日 | 10.00~11.30 | 平川 " |
| | 12.30~14.00 | 大歳 " |
| | 14.30~15.30 | 大吉敷 " |
| 3月17日 | 9.30~10.30 | 陶小鯖 " |
| | 11.15~12.15 | 小鯖 " |
| | 13.15~15.00 | 大内 " |
| 3月18日 | 9.30~11.00 | 仁保農協 |
| | 12.30~15.30 | 市老人福祉センター |
| 3月22日 | 9.00~11.00 | 宮野出張所 |
| | 12.00~16.00 | 山口県教育会館 |
| 3月23日 | 9.00~11.00 | 市民球場前広場 |
| | 11.30~16.00 | 市児童文化センター |
| 3月24日 | 9.30~15.30 | 市役所正面玄関 |

○当日最寄りの検査場所のできない場合は他の場所でも受付可。

防火教室を開きましょう

消防署

消防署では、火の正しい使い方、火事などのようにしておきか、また火事になったときの消火方法など解説・実演する防火教室を準備しています。町内会・婦人会などの集り、また一般事業所などで開催を希望される場合は、消防署(電話二一四七〇)へ、ご連絡ください。時間は約一時間で、費用は無料です。

無料法律相談

○とき 三月十四日(月) 十時から十五時まで
 ○ところ 中央公民館
 ○対象 先着四十名の市民
 金銭、土地などの法律上の問題に弁護士が相談を受けます。

五十二年度 消費生活モニター募集

消費生活モニターの仕事は、市がお願いする調査や質問に答えてもらい、消費者行政関係の会議や研修会などに参加していただくほか、消費生活の問題について、連絡いただきます。そしてモニターから出された各種のデータや意見・苦情で、市で可能なものは、処理し、不可能なものは、それぞれの機関に連絡し、改善をすすめるものに

所得税の申告と納税

3月15日 までです

市営バス 自衛隊前バス停 が移設

三月一日から自衛隊前バス停を約百メートル赤寄りに、移設します。

停電予定専用電話 (四)一七二一です

この電話は、旧市内とその周辺地域の主な作業停電予定の日時を録音テープで、お知らせするものです。

また、台風などで広範囲に事故による停電が起ったときにも使用されます。

各種モニター経験者を含め、将来消費者グループづくりに取り組み、また消費問題に関心のある方の応募をお願いします。

○人員 三十名
 ○期限 三月二十八日まで
 ○受付 市商工観光課または各出張所。備え付けの規定の申込書を使用のこと。
 ○決定 三月末、本人に通知。

| 3月の休日当番医 | 日 | 外 科 系 | | | | 内 科 系 | | | | |
|----------|---------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|---------|
| | | 病院名 | 電話 | 病院名 | 電話 | 病院名 | 電話 | 病院名 | 電話 | |
| 6 | 田村外科 | 山口2-7527 | 第一病院 | 小郡2-0333 | 牧野病院 | 山口2-0885 | 第一病院 | 小郡2-0333 | 片山医院 | 嘉川 3023 |
| 13 | 丘病院 | 山口2-1100 | 吉武医院 | 秋穂 2330 | 美澄病院 | 山口2-2285 | 林病院 | 小郡2-0411 | 有富医院 | 秋穂 2705 |
| 20 | 柴田外科 | 山口2-1012 | 林病院 | 小郡2-0411 | 山県医院 | 山口2-0206 | 上郷医院 | 小郡2-0916 | 同仁病院 | 阿知須4006 |
| 21 | 済生会山口病院 | 山口2-2430 | 共立病院 | 阿知須2200 | 湯田医院 | 山口2-1739 | 田中内科 | 小郡2-2325 | 平川医院 | 嘉川 2515 |
| 27 | 山口赤十字病院 | 山口2-0680 | 嘉村外科 | 小郡2-2513 | 吉松内科 | 山口2-7397 | 豊嶋医院 | 小郡2-0706 | 小野医院 | 秋穂 2353 |